

平成24年

6月議会報告会

プログラム

- × 開会挨拶
- × 6月議会の報告
 - 総務文教常任委員会
 - 民生福祉常任委員会
 - 産業建設常任委員会
 - 議会運営委員会
- × 質疑応答

総務文教常任委員会

防災ラジオ配布事業（H24補正予算）

概要

災害時に市からの緊急情報を伝えるために防災ラジオを有料で配布する。

配布先は自主防災組織や要援護施設、市民。
自己負担は購入費の1/4で2千円程度。

主な論点

- ・ 受信の仕組みはどのようなものか
- ・ 配布対象の想定個数や今後の予定は

可 決 （全員賛成）

防災基本条例の制定

概要

災害に強いまちづくりを推進するため、市、市民、事業者等の責務と役割を明らかにし、防災に対する基本理念を条例として定めた。

主な論点

- ・ 自治基本条例の精神から考えると条例の策定に市民参加が必要なのでは
- ・ ボランティアの役割等、もっと具体的な項目を入れるべきでは

可 決 (全員賛成)

山陽消防署建設事業の請負契約

概要

山陽消防署の庁舎建設事業を指名競争入札で行い、2億8281万7500円で、嶋田工業・ヘキムラ興業共同企業体と請負契約を締結する。

主な論点

- ・ 入札について問題はなかったか
- ・ 庁舎建設設計において、総務委員会の要望事項がどの程度取り入れられたか

可決 (全員賛成)

請願（埴生小・中連携校建設）

概要

3月議会で計画の白紙撤回を求める請願が継続審査となっていたが、未だ議案提案がないため、この請願を取り下げ、新たに計画の慎重審議を求める請願が出された。

主な論点

- ・ 埴生小・中連携校の計画は現時点では方向性が見えない
- ・ 委員会として、さらに調査していくべき

採 択 （全員賛成）

民生福祉常任委員会

男女共同参画推進事業（H24補正予算）

概要

- ・ 男女共同参画都市宣言をすることを
受けて記念式典を開催。
- ・ のぼりや「宣言都市」の看板を設置
して市民に啓発する。

主な論点

- ・ 市民の意識向上と把握をいかに
図っていくのか

可 決 （全員賛成）

補聴器購入助成事業（H24補正予算）

概要

- ・ 言語能力の健全な発達と学力向上を図る目的で助成制度を創設。
- ・ 聴力レベル30デシベル以上70デシベル未満の児童が対象。

主な論点

- ・ 対象者の把握はしているか
- ・ 18歳以上の補助は可能か
- ・ 公共施設に「磁気ループ」を設置してはどうか

可 決 （全員賛成）

請願（新病院のエネルギーについて）

概要

LPGは震災・豪雨災害時においても復旧までの時間が短く、利便性が高い。
市内業者の育成、地域経済の活性化のためにもLPGを活用してほしい。

主な論点

- ・ LPGと都市ガスの併用は可能か
- ・ 都市ガスも災害に強いと言えるか

採択 （賛成多数）

報告事項（国民健康保険料率の決定）

概要

- ・ 国保保険料が若干下がる。
- ・ 医療費は昨年比で横ばい。
- ・ 一人当たりの医療費は美祢市に次いで2番目と高い水準。
- ・ 被保険者の人数は昨年より減少。
- ・ 平成24年度からジェネリック医薬品の差額通知が届く。
- ・ 基金の積み増しを図って国保会計の安定的な運営を行う。

産業建設常任委員会

24年一般会計補正予算

概要

- (1) 耐震診断員派遣：125万4千円 1戸当たり6万円で23戸分 補助率：国1/2 県1/4 市1/4
- (2) 住宅リフォーム助成：800万円（全額市費）

主な論点

- (1) 市内の住宅耐震化率は60%
耐震診断派遣については市民に周知する必要がある。
- (2) 800万円の枠終了で打切り
経済的波及効果は1.5倍から2.0倍

可決 (全員賛成)

議会運営委員会

議員定数の削減に関する請願

概要

「適正な議員数を検討する議員協議会」が立ち上がったが、削減の合意に危惧があるため、下松・光市を参考に、議員定数を20名に削減することを求めるもの

主な論点

- ・ 議員定数について、議会としてしっかりと議論すべきでは

継続審査

(全員賛成)

質疑応答

- * 発言の前に
自治会名と氏名をお願いします

お知らせ

企業誘致フォーラムを開催します

企業誘致特別委員会

ありがとうございました

アンケートにご協力ください